

補助事業番号 2022M-157  
補助事業名 2022年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業  
補助事業者名 熊本県

## 1 補助事業の概要

本事業は、本県における自動車、半導体及び今後のリーディング産業として期待される医療・航空機産業をはじめとした精密部品の高品質化、高付加価値化を進めるために、高精度・高機能な複雑形状部品の製品開発や検査・評価を支援する機器の拡充を図り、県内企業のものづくり技術力向上に寄与することを目的としています。

## 2 予想される事業実施効果

今回導入した機器は、県内中小企業に対する支援活動を通じて要望が多かった表面粗さやキズ等を高速かつ高精度に観察・測定できる「レーザー顕微鏡」です。

近年、製造業を取り巻く環境はますます厳しく、新規設備導入のための資金調達が困難な状況が続いており、県内企業が生産に必要な機器以外のものを別途保有することは稼働率や費用対効果の面から極めて困難です。そこで、県内唯一の公設試験研究機関である熊本県産業技術センターに観察・測定できる機器を設置し、多くの企業の利用に供することにより、企業における品質保証の高精度化および製品開発の効率化を図ることができます。その結果、県内企業のものづくり技術の向上に大きく貢献する事ができます。

## 3 本事業により導入した設備

### ① レーザー顕微鏡

(<https://www.kumamoto-iri.jp/support/setsubi/setsubi-hojo-bihin.html>)

今回導入したレーザー顕微鏡は製造物の表面粗さやキズ等を高速かつ高精度に観察・測定することができます。また測定対象を非接触かつ高さ方向からの計測も可能となり、検査・評価の高度化、効率化を複合的に支援することができます。



設置場所：【熊本県産業技術センター 電子測定室】

## ② 本事業に係る印刷物等

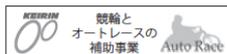
### 令和4年度(2022年度) 事業計画書

(<https://www.kumamoto-iri.jp/pdf/plan2022.pdf>)

#### 第5 試験研究機器導入計画

県内中小企業等に対する技術指導や依頼試験等に必要となる試験研究機器について、以下の事業を活用して導入する予定です。

##### 1 公益財団法人 JKA(競輪)補助事業



(令和4年度に導入予定の機器)

名 称	機 器 の 概 要
レーザー顕微鏡	本測定機器は、サンプルを高解像度・高コントラストの三次元データに変換し、短時間でサブミクロンオーダーの観察・測定が可能な顕微鏡である。これにより、半導体製品におけるレジストの膜厚やめっき(表面処理)製品における表面粗さなどが非接触かつ簡便に測定できる。さらに、量産品等における微細な表面のキズや異物などの観察にも有効であり、微細形状を有する製品の品質管理に寄与する。

##### 2 産業技術センター試験研究備品導入事業

(令和4年度に導入予定の機器)

名 称	機 器 の 概 要
卓上型EDX装置	非破壊かつ大気圧下で固体・粉体・液体などの元素分析を行う装置であり、食品や医薬品、製品に付着または混入した異物の特定を実施することができる。
環境抵抗性試験システム	温度、湿度を設定することができ、食品や材料の保存試験、賞味期限・消費期限の設定のための試験、発酵・醸造産業に欠かせない微生物の培養条件の検討、プラスチック・繊維など材料の耐久試験を行うことができます。

- 21 -

## 4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : 熊本県産業技術センター

(クマモトケンサンギョウギジュツセンター)

住 所 : 〒862-0901

熊本県熊本市東区東町3-11-38

代 表 者 : 所長 土村 将範 (ツチムラ マサノリ)

担当部署 : ものづくり室 (モノヅクリシツ)

担当者名 : 研究員 朝長 伸吾 (トモナガ シンゴ)

電話番号 : 096-368-2101 (代表)

F A X : 096-369-1938

E-mail : [www-admin@kumamoto-iri.jp](mailto:www-admin@kumamoto-iri.jp)

U R L : <https://www.kumamoto-iri.jp/>